

YAIZU CITY NEWS RELEASE

「母子免疫 RS ウイルスワクチン」接種費用の補助開始 ～県中部初の手厚い助成～

焼津市では、出生早期の乳児を「RS ウイルス感染症」から守るため、妊婦に対して行う「母子免疫 RS ウイルスワクチン」接種費用について、令和 8 年 1 月 1 日以降の接種分から一部助成を行います。

助成は県中部では初（県内では袋井市に続き 2 番目）となります。
手厚い助成で乳児の健康を守ります。

対象 接種日当日に妊娠 24 週 0 日から 36 週 6 日の市民

助成額 15,000 円

※接種費用約 3 万円の内、半額を市が負担します。

※生活保護世帯は全額助成

接種回数 1 回の妊娠につき 1 回

助成開始時期

令和 8 年 1 月 1 日以降の接種分から

助成方法

▶焼津・藤枝市内の分娩を取り扱う指定医療機関で受ける場合

医療機関の窓口で申請書を記入し助成費用の差額を支払う。

▶その他の医療機関で受ける場合

接種後に医療機関で全額支払い、後日健康づくり課の窓口で償還払いの申請をする。



【参考】RS ウイルス感染症とは

RS ウイルスの感染による呼吸器の感染症です。

2 歳までに、ほぼ 100% の子ども達が感染し、特に生後 6 カ月未満で感染すると重症化しやすいと言われています。

妊娠中に接種をすることで、胎盤を通して赤ちゃんに抗体が移行し、生後 6 カ月間の最もリスクの高い時期に RS ウイルス感染症の感染と重症化を予防することができます。

問合先

焼津市健康福祉部 健康づくり課 母子保健担当 塩谷・島村

TEL054-627-4111 FAX054-627-9960

20251127 AM11:00